

## 環オホーツク地域における気候変動・環境変動のモデリングと予測可能性に関するワークショップ (III) プログラム

日時: 2010年3月3日 13:00 - 4日 16:00

場所: 北海道大学低温科学研究所2F 講義室(215)

3月3日

13:00-13:30 上原裕樹 (北大低温研)

「FERHRI データセットによるオホーツク海のデータ解析」

13:30-14:00 笹島雄一郎 (東大 CCSR)・羽角博康 (東大 CCSR)

「高解像度海洋-海氷結合モデルによるオホーツク海-北西太平洋中層循環のモデリング」

14:00-14:30 木村詞明 (東大新領域)

「オホーツク海の海氷変動過程について人工衛星データから分かること」

14:30-14:40 休憩

14:40-14:55 内本圭亮 (北大低温研)

「オホーツク海・西部北太平洋における CFC 数値実験」

14:55-15:25 笹井義一 (JAMSTEC)・石田明生 (JAMSTEC)・佐々木英治 (JAMSTEC)

「北太平洋亜寒帯域におけるフロンシミュレーション」

15:25-15:55 津旨大輔 (電力中研)・三角和弘 (電力中研)・吉田義勝 (電力中研)・増田良帆 (電力中研)

「鉄循環を含む海洋生態系モデルにおける海洋 CO<sub>2</sub> 吸収量変化の予測」

15:55-16:25 東屋知範 (北水研)

「北海道に回帰するサケの回帰率と海洋生活期の海面水温との関係」

16:25-16:35 休憩

16:35-17:05 本井達夫 (気象研)・坂本圭 (気象研)・辻野博之 (気象研)

「日本海サハリン南西沿岸湧昇とオホーツク海冷水帯」

17:05-17:20 三寺史夫 (北大低温研)・内本圭亮 (北大低温研)・中村知裕 (北大低温研)

「宗谷暖流の Hydraulics」

17:20-17:50 木田新一郎 (JAMSTEC)・高橋桂子 (JAMSTEC)

「沿岸流が深層水流出に与える影響」

17:50-18:20 見延庄士郎 (北大理)・土岐真 (北大理), 辻野博之 (気象研)

「オホーツク海における海氷変動の数値研究: MRI.com での hindcast 実験」

懇親会

3月4日

9:00-9:20 阿部祥子 (北大環境)・中村知裕 (北大低温研)

「アリューシャン列島における潮汐混合の数値シミュレーション」

9:20-9:50 立花義裕 (三重大)、西川はつみ (三重大)、宇田川祐介 (北大環境)

「千島列島周辺の激しい SST 勾配が駆動する大気循環」

9:50-10:15 古関俊也 (北大低温研)・中村知裕 (北大低温研)・三寺史夫 (北大低温研)

「下層雲がオホーツク海高気圧の形成・維持過程に与える影響」

10:15-10:30 中村知裕 (北大低温研)・古関俊也 (北大低温研)

「領域モデルに見られたヤマセ」

10:30-10:40 休憩

10:40-11:10 田口文明 (JAMSTEC)・野中正見 (JAMSTEC)・小守信正 (JAMSTEC)・吉田聡 (JAMSTEC)・高谷康太郎 (JAMSTEC)・中村尚 (東大理)

「北太平洋亜寒帯前線域に集中する十年規模海面水温偏差 とその大気への影響」

11:10-11:40 小守信正 (JAMSTEC)・吉田聡 (JAMSTEC)・田口文明 (JAMSTEC)・本田明治 (新潟大)・高谷康太郎 (JAMSTEC)・笹井義一 (JAMSTEC)・佐々木英治

(JAMSTEC)・榎本 剛 (JAMSTEC)・野中 正見 (JAMSTEC)・石田 明生 (JAMSTEC),  
升本 順夫 (東大理)・大淵 濟 (JAMSTEC)・中村 尚 (東大理)

「CFES による高解像度大気海洋結合シミュレーション～環オホーツク地域を中心に(III)  
～」

11 : 40-12 : 10 吉田 聡 (JAMSTEC)

「アンサンブル同化データを用いた爆弾低気圧の予測精度研究」

12 : 10-13 : 10 昼休み

13 : 10-13 : 40 高谷康太郎 (JAMSTEC)

「夏季ポーフォート海高気圧の力学」

13 : 40-14 : 10 小木 雅世 (JAMSTEC)・山崎 孝治 (北大環境)・ J. M. Wallace (ワ  
シントン大)

「北極海の海氷に影響を及ぼす冬と夏の風の役割」

14 : 10-14 : 30 大島和裕 (北大地球環境)・立花義裕 (三重大)・小木雅世 (JAMSTEC)・  
大西健夫 (岐阜大学)・岩本勉之 (北大低温研)・本田明治 (新潟大)

「大気再解析データを用いたオホーツク海の淡水収支とその年々変動」

14 : 30-14 : 40 休憩

14 : 40-15 : 10 山口一 (東大新領域)・藤崎歩美 (東大新領域)

「オホーツク海の海氷予測計算」

15 : 10-15 : 40 中村 尚 (東大理)・西井和晃 (東大理)・Y. J. Orsolini(Norwegian Institute  
for Air Research)

「冬季極東域の大気循環変動の成層圏への影響」

15 : 30-16 : 00 総合討論

16 : 00 解散